

留学レポート

2308002 テイ・ハイサン

1.はじめに:2023 年 9 月 11 日はじめて一人外国に行って、はじめて日本に来た。本レポートでは、2 節で留学のきっかけ、3 節で留学生生活全般について、4 節で留学を通して学んだこと、5 節「おわりに」でまとめを述べる。

2.留学のきっかけ:は私が高校生の時、日本のアニメや映画などに興味があり、これをきっかけにして日本語学科を選んで、日本語を勉強し始めた。日本の生活を経験したいことや日本人と話せるようになりたいことは私が日本で留学のきっかけのことがある。

3.留学生生活全般について:今回私ははじめて日本に来て、台湾と違うことが多くある。日本での授業は台湾の大学より厳しくないと思う。志学館大学でサークルに入った。イベントが多くて良い思い出を作った。日本での生活は便利だが、夜食がすくないことや営業時間が早く終わる。そのため、最初は慣れなかった。今の私は日本人と話せるし、一人で日本語で問題を解決できるようになった。日本で留学すると、文化違いが多いが、鹿児島県の文化や歴史様々を学べた。

4.留学を通して学んだこと:私は志学館大学で学んだことはレポートの書き方や日本人と話し方である。まず、台湾の大学は日本語でレポートを書くことがすくなくて、志学館大学で多くのレポートを書いたけど、良い練習だと思う。日本語の能力はだんだん上達になった。

次に、日本で留学して毎日日本人と話すと、最初は非常に慣れなかったけど、今は上手になった。台湾と日本の話し方は違うところが多くある。台湾の話し方ははっきり話すことで日本の話し方は人の心を傷付かないように話すことである。

5.おわりに:日本に来たばかりいろいろなことが慣れなかったが、鹿児島県が良い景色があり、人も優しいことは私を癒された。先生や日本人の友達から鹿児島県の文化や歴史を学べて嬉しかった。お世話になった人に感謝の気持ちがよくある。

